

# 美術学部

教養部会教授 松田 憲治

## 1. 研究活動

a 演奏会・展覧会・競技会等の名称著書・論文・作品等の名称（項目ごとに記入する）	b 発表または発行の年月日	c 演奏会・展覧会の会場・主催等または論文等の発行所・発表雑誌等の名称	d 発表・展示・作品等の内容等・論文概要等（共著の場合のみ編者・著者名を記入）
愛知県史刊行計画に基づく愛知県史資料編16 近世領主編1の編さん事業のための史料調査研究	2013. 3 刊行予定	愛知県	
愛知県史資料編17・近世3「尾東知多編」	2010. 5	愛知県	資料編刊行のための調査研究、資料翻刻、資料選定に従事。第1章・第10章を担当

## 2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

f 教育内容・方法の工夫および作成した教材・資料等	g その他教育活動上特筆すべき事項
授業科目 日本国憲法 ◆前期 <input type="checkbox"/> 後期 工夫の概要 中学高校期の既習知識の確認から始め、基本事項を中心に講義するとともに、常に社会の今に顕在化する憲法問題と関連付けながら分かり易い平易な言葉を用いて講義を行う。	
教材・資料等の概要 講義ごとにテーマを明示した資料を作成し配布。	
授業科目 法学 ◆前期 <input type="checkbox"/> 後期 工夫の概要 初学習者を対象とした科目であることに留意し、法と社会の関係を【民法】を素材に平易な解説に努めて講義を行う。	
教材・資料等の概要 講義ごとにテーマを明示した資料を作成し、日常の事件から法の役割を理解することが出来るように構成した資料を配布。	
授業科目 教養講座（人間） ◆前期 <input type="checkbox"/> 後期 工夫の概要 長野県木曾郡木祖村をフィールドに学外での体験学習を基本に据えて実体験を通して地域社会の文化と実情を理解するよう務める。	
教材・資料等の概要 実体験を通じた学習が可能となるよう地域社会で活躍する専門家による制作体験や講義を組み立てたプログラムを用意する。	

## 3. 学会等および社会における主な活動

h 学会等の名称	i 活動期間	j 活動概要その他
地方史研究協議会	2002. 10～現在	愛知県委員として学会運営に参画
愛知県史編さん委員会調査執筆委員	2000. 7～現在	愛知県史編さん事業のうち近世部門の調査執筆に従事。現在は愛知県史【領主編・尾張】を担当